



### 新型コロナウイルス感染症患者受け入れ シミュレーションを行いました



新型コロナウイルス感染症患者の手術受け入れのため、手術部屋の陰圧工事が行われました。感染予防について、各職種の役割ごとの行動を示したマニュアルを作成し、それをもとに緊急帝王切開を想定して、シミュレーションを行いました。

シミュレーションでは、患者搬送時の各部門の連絡体制がうまくいかず修正をしました。全員で問題点を出し合い、マニュアルの修正を行ったことでより具体的で実際の動きが分かりやすくなりました。

普段の行動一つ一つに、感染を広げないための対策が必要で、それを洗い出す作業は大変でした。今後も携わる全員が迷わず感染対策の行動がとれるように働きかけていきます。



産婦人科医師・麻酔科医師・小児科医師・看護師・助産師・放射線技師が参加しました。

普段の手術と違い感染予防のため手術室の中と外をしっかりと区別しなければならないので、患者さんや医療スタッフがどのように入室、退室するかを確認しました。

部屋の中に持ち込む物品も最小限にするためどのように準備するか話し合いをしました。